

議会のあり方調査特別委員会 広報検討分科会 記録

開 会 年 月 日	平成 30 年 2 月 26 日
開 会 時 刻	午後 14 時 49 分
閉 会 時 刻	午後 15 時 38 分
出 席 委 員 名	◎浜口 和久 ○吉井 詩子 宮崎 誠 久保 真
	北村 勝 岡田 善行 品川 幸久
欠 席 委 員 名	—
署 名 者	—
担 当 書 記	野村 格也
協 議 案 件	1 いせ市議会だより第51号の発行について (1) 発行日程について (2) 掲載記事構成について (3) 表紙案について
	2 議会中継の映像配信について
説 明 者	山口調査係長、野村主事

会議の概要

浜口会長が開会を宣言し、直ちに会議に入り、「いせ市議会だより第 51 号の発行について」及び「議会中継の映像配信について」を議題とし、協議した内容は、次のとおりでした。

協議の内容

1 いせ市議会だより第51号の発行について

最初に、今後の広報紙の作成の参考とするために、次の他市議会事例の紹介を事務局から行った。

- ・福島県会津若松市（表紙写真をシリーズ化し、市内の保育園児の写真を採用）
- ・愛知県豊川市（表紙写真を市民から一般募集）
- ・岐阜県高山市（表紙の題字を小学生から募集）
- ・滋賀県東近江市（一般質問欄にQRコードを記載し、広報紙を見ながらスマートフォン等で読み込み、動画サイトを閲覧できる記事）
- ・静岡県沼津市（裏表紙にこどもの夢を掲載）
- ・滋賀県甲賀市（裏表紙に市内の文化財を掲載）

(1) 発行日程について

5月1日号の広報いせと同時配布を予定した日程が了承された。

なお、次回の広報検討分科会は、3月26日月曜日の本会議及び全員協議会終了後、次々回は、4月3日火曜日の午前10時に開催することに決定した。

(2) 掲載記事構成について

これまでの号で掲載してきた共通の記事案が了承された。

(3) 表紙案について

会長から、表紙については、これまで何度か議論があったが、毎回の分科会で随時決定していくのか、あるいはある程度シリーズ化をしていくのかについても、検討をお願いする旨の提案があった。

他市の事例も参考にして議論した結果、表紙写真については、今後市民から一般募集してはどうかとの提案があり、今回号（第51号）の表紙についてはこれまでどおり、次回の分科会までに各委員から事務局へ提案してもらうが、今後は応募があったものから採用していくことを決定した。

また、表紙題字の「いせ市議会だより」を小学生から募集してはどうかとの提案があり、教育委員会に確認も必要であるが、可能であれば表紙写真同様、実施していくことが了承された。

2 議会中継の映像配信について

映像配信の現状として、庁舎改修にあわせ、ネット配信に関する放送設備については進めているところであり、そのうち、生放送に関しては、平成30年度当初予算に予算要求している旨、事務局から説明があった。

庁舎改修後は、本会議場はカメラ連動のマイクシステムにより、委員会室は2点定点カメラにより撮影を行い、事務局職員が撮影した映像をネット配信とは別に委託業者へ提供し、ケーブルテレビで放送してもらうことになるが、経費の面から本会議、特別委員会及び常任委員会のどの範囲まで実施するかも含め、今後さらなる議論が必要であるとの意見があった。

また、会長から改修後の詳細について、少しまだ検討の余地があり、現状との相違点や経費が明確に比べることができるよう、比較表を事務局が作成し、次回の分科会に資料として配付する旨の依頼があった。

最後に、滋賀県東近江市のように一般質問欄にQRコードを記載することができれば今回号から実施をしてはどうかとの意見と、委員会室に設置予定の定点カメラを使用し、本会議場と同様、業者に収録委託せずに事務局のみで対応した場合の経費や運用の是非についても意見があり、次回で改めて協議することとなった。

次回開催は、3月26日(月)の全員協議会終了後に開催することと決定し、閉会した。

上記署名する。

平成30年2月26日

会 長